

LPガスと燃焼機器に関する

Q & A

【 ガス ・ エ ネ ル ギ ー 】

Q ガスの種類について教えてください。

A 2種類のガスがあります。

LPガスと都市ガスがあります。LPガスは主にプロパンガスを主成分としています。都市ガスには主にメタンガスを成分とする天然ガスや、いろいろなガスを合成してつくるガスがあります。LPガス専用の器具であることを確認してください。

Q ガスの供給のしかたについて教えてください。

A LPガス方式と都市ガス方式があります。

ガスの供給のしかたには、ガスボンベを各家庭に据付けて供給されるLPガス方式とガス会社から家庭に供給される都市ガス方式があります。

また、引越した時はガスの種類が同じかどうかをLPガス販売店か地域のガス会社にお問い合わせください。

Q LPガスのよい点を教えてください。

A 高カロリーでクリーンなエネルギーです。

水を瞬間的にお湯に変えるので必要な量のお湯がすぐ使えます。直接、各家庭まで燃料が供給されて、そこで利用されるので、電気の場合の送電ロスのようなムダがありません。燃焼によるCO2排出量も石油や石炭に比べて少ない、クリーンなエネルギーです。

Q ガス漏れに気がついた時は、どうしたらいいのですか？

A まず、ガスの元栓を閉めて換気をしてください。

- ・ガス漏れに気がついた時、たばこの火などの室内の火は全部消してください。
- ・ガスの元栓を閉めて換気をしてください。
- ・換気扇など電気を使うものは引火の恐れがあるため、使用しないでください。
- ・ベランダのサッシを開けて下方の換気をしてください。
(LPガスは空気より重いので床方向にたまります。都市ガスは空気より軽いので、天井方向にたまります。)
- ・LPガス販売店(保安機関)にご連絡ください。

Q ガス機器の省エネはどう取り組んでいるのですか？

A エネルギー消費効率の向上に取り組んでいます。

ガス機器は省エネ法によって、エネルギー消費効率の目標値が決められています。メーカーはエネルギー消費効率のより高い機器の開発に取り組んでいます。

Q ガス機器を捨てる時の注意点を教えてください。

A ルールを守って捨ててください。

ガス機器は金属を多く使用しています。金属は再利用できる貴重な資源です。それぞれの自治体で決まっているルールを守って捨ててください。
(コンロ・ストーブなどで使っている乾電池は抜いてください。)

Q ガス機器はリサイクルされていますか？

A リサイクルしやすい機器作りに取り組んでいます。

材料を減らしたり、部品の量を減らしたり、分解・分別しやすいガス機器づくりでリサイクルしやすくする工夫をしています。また、無駄な包装を省いて、ごみの量を減らしています。

【 ガ ス 機 器 】

「 ガ ス 厨 房 機 器 」

Q コンロと壁のすきまはどうして必要なのですか？

A 火災予防上、必要です。

コンロと壁の距離をとらずに長年使用していると、たとえ燃えないタイルや金属板を貼り付けても壁の中の木材が炭になって火災になることがあります。

壁のすきまがとれない時は、メーカー指定の防熱板がありますので取り付けてください。

Q コンロ(バーナー)の中央に付いている装置は何ですか？

A 天ぷら油の過熱防止装置です。

鍋底の温度を測って、250 になると自動的に消火して天ぷら油が過熱しすぎて発火してしまうことを防いでいます。

その他にも料理が焦げついた時自動消火するものや、揚げ物・炒め物などの温度設定に利用されているものもあります。

Q グリル水受け皿に水を入れ忘れてはどうなりますか？

A 魚の油などが落ちた時に発火することがあります。

アジやサンマなどの魚を焼くと魚の油(脂肪分)が水受け皿にたまります。皿の部分は高温になるので水を入れて火災になるのを防いでいます。また、水を入れておくと、掃除がしやすい利点もあります。

別のタイプとして、グリル皿に水を入れなくて使える、水なしグリルもあります。水なしグリルの場合でも使用後はお手入れをしてください。

Q 取扱説明書に「メーカー指定以外の補助具は使わないでください。」と書いてありますが、なぜですか？

A メーカー指定以外の補助具の安全性の確認ができていないためです。

メーカーが販売している補助具は性能確認されていますが、そうでない補助具の場合、燃焼不良になり危険な状態になることがあります。メーカー純正のもの以外は使用しないようにしてください。

Q コンロのサイズはみな同じですか？

A ガス台用とシステムキッチン用でもちがいます。

ガス台にのせて使う卓上型は、幅が56cm用と60cm用の2種類があります。

システムキッチンに組み込んであるものは、横幅が45cm用、60cm用、75cm用、90cm用の4種類があります。奥行きはメーカーによって多少の違いがありますが、調理台に合わせてあります。

Q コンロには火力の違う複数のバーナーが付いているのはなぜですか？

A 調理に必要な火力に幅があるため、それに対応しています。

強火で中華料理をしたり、お湯を早く沸かしたり、普通の火力で煮炊きしたり、弱火で温め、保温をしたりします。強火から弱火までの火力調節する範囲が広いため、複数のバーナーを付けて分担しているのです。火力の大きいバーナーは中華料理などで使い勝手がよいように左側右側の2種類あります。

Q 高齢者にも安全に使用できるガス機器はどんなものがありますか？

A 使い勝手のよさ、消し忘れタイマーなど安全性を工夫したものがああります。

高齢者にも十分安全性が配慮されている「セイフル」がおすすめです。「セイフル」には、すべてのバーナーにうっかりミスを防ぐ「天ぷら油過熱防止機能」「焦げ付き防止機能」が付いています。また、使いやすい押しボタン式の点火つまみ、点火したことがわかるグリル燃焼表示、点火したことを忘れてしまっても一定の時間がたつと消火する「消し忘れタイマー」など、いろいろ工夫された機能が付いています。

ワンポイントアドバイス グリルのいろいろな使い方

トースト、揚げ物の温め直しなど魚以外にも、いろいろな調理ができます。

グリルは魚焼き専用とされていますが、トースト、グラタン、ピザ、なすの田楽などいろいろな料理に利用できます。トースト、天ぷら、フライなどはパリッと、揚げ物はカラッと揚げたてのようにおいしく仕上がります。調理後、焼き網はすぐに取り出し、いつも清潔にしておきましょう。

Q コンロを長持ちさせるお手入れの方法を教えてください。

A 汚れをこまめに落としてください。

吹きこぼれた後の掃除など、こまめにお手入れしましょう。グリルとびら、水受け皿などは必ず洗ってください。フッ素樹脂加工してあるトッププレートなどは衝撃やキズに弱いので、たわしや磨き粉(クレンザー)などでこすったらはがれてしまうのでご注意ください。

ポイントアドバイス おいしいご飯の炊き方

手際のよい洗米、火力調節がポイントです。

お米はにおいなどをすぐに吸着してしまうため、お米を洗うときはすばやく洗米し、すばやく水を捨てることが大切です。その後30分ぐらい水にひたし、洗米おきをして炊飯量に合わせた火力調節をしてください。

Q 小型湯沸器のお湯を、台所以外で直接使用してはいけないのはなぜですか？

A ガス小型湯沸器のお湯を、他へ給湯することは危険です。

お風呂のお湯はり、足し湯、シャワーなどで使用すると、室内の空気を汚染して不完全燃焼を起こすおそれがあるのでおやめください。

Q 使用中はなぜ換気扇を回さなければいけないのですか？

A 室内の空気汚染を防ぐためです。

小型湯沸器は室内の空気を使って燃焼し、室内に排気するので換気をしないと、室内の空気が汚染されます。使用する時には、換気扇を回すなどして換気をしてください。ただし、室内のふろがまなどを使用するときは、換気扇を使わないで窓を開けてください。

Q ガス機器内に長時間(一晩中)たまっている水は飲んでもいいのですか？

A たまっていた洗面器一杯程度の水は、飲み水以外でお使いください。

最初のお湯は内部にたまっていたため、塩素成分がなくなって殺菌効果がうすれています。飲み水以外に使用してください。その後のお湯は、そのまま調理、飲用にご使用してください。

Q 食器洗い乾燥機には必ず専用洗剤を使う必要がありますか？

A 必ず専用洗剤をお使いください。お皿に汚れをつきにくくするリンス効果もあります。

専用洗剤は、食器洗い乾燥機で使用しても泡がほとんど発生しないようにつくられています。上手にお使いいただくためにも専用洗剤の使用をおすすめします。

「ガス暖房機器」

Q ガスストーブはどれくらいの換気が必要ですか？

A 1時間に1～2回は窓を開けましょう。

ガス赤外線ストーブやガスファンヒーターは室内の空気を使って燃焼させるため、必要な空気を外から補給しなければなりません。そのため、1時間に1～2回窓を開けて、部屋の空気を入れ替えてください。

Q 温風を長時間、体に直接あててはいけなはなぜですか？

A 温風をあて続けると、低温やけどのおそれがあります。

体温より少し高い程度の温風に数時間あたっていると、皮膚の表面はわずかなやけどに見えても、皮膚の深いところで、重いやけどになっている場合があります。

Q 洗濯物を乾かしてもいいのですか？

A 暖房機の近くや上で乾かさなでください。

乾いた洗濯物がストーブの上に落ちて、火災の原因となります。暖房機の近くや上で乾燥させると洗濯物が湿っているときには下に落ちにくくても、乾燥すると滑りやすくなって下に落ち、火災になることがあります。

Q 暖房機の近くにスプレー缶などを置くことはなぜいけないのですか？

A 過熱されると爆発する恐れがあるからです。

スプレー缶を赤外線ストーブの上や前、ガスファンヒーター・FF式暖房機の温風があたる場所に放置すると、熱でスプレー缶内部の圧力が上がって爆発し、大変危険です。

Q 暖房機器を選ぶ時のポイントを教えてください。

A カタログの暖房の目安表示を参考にお選びください。

お住まいになっている建物の条件によって、暖房できる部屋の広さがちがいます。カタログには木造・戸建からコンクリート集合住宅まで、それぞれ暖房できる部屋の広さが書かれているので、それを参考にお選びください。

Q ガスファンヒーターのフィルターの掃除をしないとどうなりますか？

A 暖房性能がおちて故障の原因になります。

目詰まりして、空気を十分取り込めなくなり、不完全燃焼を起こしたり、異常過熱して故障しやすくなります。こまめに掃除してください。

Q 床暖房の上に重いものを置いても大丈夫ですか？

A 1ヶ所に重さが集中しないようにしてください。

例えばピアノや応接セット、冷蔵庫などの重量物をおく場合も、一点に重さが集中しなければ大丈夫です。受板、パットなどのクッション材を敷いて重さを逃がしてください。

Q 床暖房を設置できる場所を教えてください。

A どんなお部屋にも設置できます。

床暖房は、一戸建て住宅、集合住宅のどちらにも設置できます。また現状の床をいかしたり、新しい床材を上から貼ることもできます。仕上げの床材もフローリング、タイル調、コルク調、畳、カーペットから、用途、お好みに合わせて選べます。リビングはもちろん寝室や子ども部屋、浴室などにもおすすめします。

Q 床暖房のよい点を教えてください。

A 快適で安心、ハウスダストも抑えられます。

伝導熱+ふく射熱で「頭寒足熱」。足元から体全体をやさしく暖めます。お年寄りや子どものいる家庭でも安心です。床全体が暖かくなるので、他の暖房機器は必要ありません。限られたスペースを有効に使うことができます。エアコンなどとは違い、ホコリやダニの死がい、カビなどを舞い上げません。掃除も簡単、お部屋をクリーンに保ちます。

Q 出始めのお湯はいきなり体にかけても大丈夫ですか？

A お湯の温度を確認してからお使いください。

リモコンの表示で湯温の設定温度を確認してください。最初に配管中の冷たい水や熱いお湯が出てくる場合があります。

Q ガス機器のまわりに物を置いたり囲むのはいけないのですか？

A 火災や燃焼不良の原因になります。

ガス機器のまわりは燃えるものから離さなければならない距離が定められています。また、ガス機器を囲うと空気不足により不完全燃焼のおそれがありますので、物をおいたり囲むのはやめてください。

Q 冬季の凍結予防について教えてください。

A 電気ヒーター、通水、水抜き、の3つの方法があります。

電気ヒーターの場合(通常の場合)

給湯器には、気温が下がって配管内の水が凍らないように、自動的にONにする電気ヒーターを内蔵しています。給湯器の電源プラグは抜かないようにしてください。

通水の場合(すごく寒いとき、または電気ヒーターが付いてない場合)

電気ヒーターでも凍るのを防止できないほど強い寒波がくることがあります。より凍結しにくくするために水せんを開いて割りばし1本分(500ミリリットル/分)の水を流すことをおすすめします。水は流れると凍りにくくなることは、池に氷がはっても、川の水が凍らずに流れていることを考えるとわかりやすいです。

1)リモコンが付いている場合はリモコンをOFFにします。リモコンが付いていない場合は電源プラグを抜きます。

2)ガスせんを閉じます。

3)水せんを開けて、水を流し続けます。

水抜きの方法(長期不在の場合)

1)ガスせん、給水元せんを閉じます。

2)電源プラグを抜きます。

3)全ての給湯せんを全開にします。

4)水抜きせんをはずして水が出ることを確認します。

Q 給湯能力の目安について教えてください。

A ガス温水機器の能力は号数で表示されています。

号数とは日本独特の単位で、これは「水温+25」のお湯を1分間に何リットル出せるかということを示すものです。号数が大きいほど一度に大量のお湯を使うことができます。例えば、24号の場合は、水温+25のお湯を1分間に24リットル出せます。

Q リモコンの優先切り替えについて教えてください。

A 浴室設置リモコンの温度調節を優先しています。

台所(または洗面所)と浴室の2ヶ所にリモコンを設置して、使い勝手をよくしています。台所では食器洗い用のお湯が必要で、浴室ではシャワーや洗髪用のお湯が必要です。それぞれ使用温度が違うので、浴室で使用する場合は、優先切替えをして使ってください。

Q 換気扇を使う時の注意点を教えてください。

A  **危険**

屋内に設置されている排気筒付きの風呂釜使用中は、台所や脱衣場の換気扇を同時使用しないでください。室内に排気が入って一酸化炭素中毒の原因になります。

Q 入浴剤は使えますか？

A 注意書きをよく読んで、正しくお使いください。

温泉地でおみやげ用に売られている「湯の花」など、ふろがまの詰まりや腐食の原因となり、修理不能になることがあるので絶対に使わないでください。また、市販されている入浴剤も硫黄(イオウ)、酸、アルカリなどの成分が含まれているものは、ふろがまが腐食するおそれがあるので、入浴剤の注意事項をよく読んでからご使用ください。

Q 浴槽にお湯をはる場合、水から沸かすのとお湯を落とし込むのとではどちらが節約できますか？

A 温水器からお湯を落とし込むほうが節約できます。

給湯器でお湯を落とし込むほうが時間が短くてすむし、水から沸かすよりガス代の節約にもなります。浴槽の大きさや給湯能力によってはお湯張り時間は違います。

Q 浴室乾燥暖房機にエアコンで使用している防カビ剤は使用できますか？

A 注意してご使用ください。

換気または暖房を使っていればカビは発生しません。また浴室はホコリ、食用油などが飛散していないのでフィルターづまりも少ないです。長期不在などの後でカビ取り剤を使用しても機器には問題ありませんが、体にかからないように気をつけてください。

Q ガス衣類乾燥機を使う時の注意点を教えてください。

A 乾燥終了後は、すみやかに衣類をとり出してください。
油がついた衣類は乾燥機に入れしないでください。

万が一、衣類に油が残っていると、化学反応で発火するおそれがあります。

Q ガス衣類乾燥機のよい点を教えてください。

A ガスは早くてふっくら乾燥します。

電気式にくらべ、早くて経済的です。

Q ガス栓とガス機器の正しいつなぎ方を教えてください。

A ガス機器に合った接続をしてください。

ガス栓には、みなさんが接続するホースエンド型・コンセント型と、LPガス販売店の人が接続するねじガス栓があります。またガス機器にもいろいろな接続の種類があるので、気をつけてください。ホースエンド型に接続する場合は赤線まで差し込み、ゴム管止めでしっかり止めてください。コンセント型はカチッと音がするまで差し込んでください。

よく分からない時は、LPガス販売店に相談してください。

Q ガス機器の保証期間は何年ですか？

A 保証期間は機種によって違いますが、1年間が一般的です。期間内であれば普通の使用状態で発生した故障は無料で修理できます。詳しくは保証書の内容を確認してください。

Q ガス機器を点検する為には、どこに問い合わせをすればいいですか？

A LPガス販売店またはメーカーのお客様相談窓口にご相談してください。

まだ十分使えると思っていても、長い間使用しているうちに部品が故障することがあります。安心して使うために、ガス機器にも健康診断が必要です。

ワンポイントアドバイス 安全装置の種類

